

氏名 翠川裕				
研究分野		所属学会等の名称		
熱帯開発途上国の衛生課題		日本衛生学会、日本熱帯医学会、日本細菌学会		
担当授業科目名 公衆衛生学および同実習・食品衛生学および同実習				
教育上の能力に関する事項				
事項	年	概要		
1 教育の実践例、教育に関する評価等 授業の工夫	1994-現在	東南アジア地域公衆衛生・食品衛生の現状を自作の動画・静止画を用いて解説。学生から好評を得たので継続中		
2 作成した教科書、教材、指導書等 公衆栄養学 これからの公衆衛生学	1995 2010	共著・中央法規出版・翠川裕・大野知子・石渡和子・他著、分担：地域公衆栄養活動 (pp194-206) 共著・南江堂・翠川裕・八木典子・田中平三・他著、分担：感染症対策 (pp191-109)		
3 教育実践に関係がある実務経験・委員・講師 外部講師 招待講演講師	2006-現在 2010	国際緊急援助隊医療チーム研修：ラオス市場から検出される食中毒菌 特別講演：ビタミンC (アスコルビン酸) を用いた新サルモネラの検出法 第132回ビタミンC研究委員会		
職務上の実績（学術団体や社会等における活動）に関する事項				
事項	年	概要		
1 特許, 1.特許取得：サルモネラ検出用デバイス及びその 利用法 2.特許出願：塩化ナトリウムを含むサルモネラ菌 検出用培地	2010 2011	特許第4427634号 特許庁 出願者：三重TLO、発明者：翠川裕、岸本和恵、牧野祥子他 特願2011-255803 出願者：翠川裕、発明者：翠川裕、伊藤佳代		
2 学術・社会活動上の・委員・講師・実務 経験等 JICA 専門家派遣 客員研究員 JICA 国際緊急援助隊 日本衛生学会	1986-1987 1994 2000-現在 2010-現在 2012-現在	ビルマ消化器感染症プロジェクト ラオス公衆衛生プロジェクト、 国立国際医療センター マラリア・熱帯医学研究部・熱帯医学研究室 医療チーム・医療調整員 評議員		
研究業績等に関する事項				
著書名、	単・共 著の別	発行年	発行所等の名称	著者名・ページ数等
(著書) 1. モンスーンアジアの生態史 秋道智彌編 第三巻くら しと身体の生態史 2. ビタミンの科学と最新応用技術 糸川嘉則監修、 3. 4. Citric Acid: Synthesis, Properties and Applications.	共著 共著 共著	2008 2011 2012	弘文堂 シーエムシー出版 Nova Science Publishers	翠川裕 生活と疾病 pp48-62 翠川裕 サイトニ郡の水利 pp75-81 翠川裕 ビタミンCによる食中毒菌 検出への応用 pp47-56 Y. Midorikawa Application of citrus fruits and their extracts for detection of food poisoning caused by bacteria. 183-195
(報告書等) 1. アジア・モンスーン地域における水資源の安全性に関 わるリスクマネージメントの構築 2. アジア・モンスーン地域における水資源の安全性に関 わるリスクマネージメントの構築 3. 大腸菌群試験紙に見るメコンの水質の変化 その他科学研究費等報告書等多数	共著 共著 共著	2004 2005 2005	文部科学省 文部科学省 総合地球環境研究所	中村哲、翠川裕 人・自然・地球共生 プロジェクト新世紀重点研究創生プ ラン RR2002 平成15年度成果報告書 103-124 中村哲、翠川裕 人・自然・地球共生 プロジェクト新世紀重点研究創生プ ラン RR2002 平成16年度成果報告書 142-166 翠川裕、中村哲 評価委員会報告書 アジア・モンスーン地域における生態 史 257-261

学術論文 学会発表等の題名	発表者名	発表誌名・巻・ページ・発表年等 学会名・発表年・開催都市名等
(学術論文) 1. A phenomenon for detect Salmonella using device from citrus extracts 2. Water, livelihood and health in Attapeu province in Lao PDR. 3. Detection of non-typhoid <i>Salmonella</i> infection by citrus and citrus extracts in Lao PDR その他 28 編	<u>Yutaka Midorikawa</u> , Paul Newton , Satoshi Nakamura, 他 2 名 (1 番目) <u>Yutaka Midorikawa</u> , Bounphenh Sangsomsack, Satoshi Nakamura 他 11 名 (1 番目) <u>Yutaka Midorikawa</u> , Satoshi Nakamura, Rattanaphone Phetsouvanh, 他 2 名 (1 番目)	Tropical Medicine and Health ,Vol. 37, 115-120 2009 South East Asia Studies Vol. 47, 478-498 2010 Asian Pacific Journal of Tropical Medicine Vol. 3, 939-942 2010
(学会発表等) 国際学会 1 Establishment of a simple method for the detection of non-typhoidal Salmonella serovars and its application to samples from human and foods in Lao PDR. [oral presentation] 2 Alzheimer' s disease, life style related disease and infectiow disease research in Lao P.D.R. [oral presentation] 3 Establishment and application of the simple and cheap screening method for non-typhoidal bacteria as water-food-borne bacteria in Lao PDR. [poster exhibition] 4 基調講演シンポジウム『食環境の安全・安心』 国際学会他 6 篇 国内学会多数	<u>Y.Midorikawa</u> , K.Midorikawa, R.P.Phetsouvanh, 他 4 名 <u>Yutaka Midorikawa</u> , Kaoru Midorikawa, Khamtan Bouaphayvanh, 他 3 名 <u>Yutaka Midorikawa</u> , Kaoru Midorikawa, Rattanaphone P. Phethsouvanh, Paul Newton, Khamtan Bouaphayvanh, Bounngong Boupaha, Kongsap Akkhavong, Satoshi Nakamura <u>翠川裕</u>	Proceedings of 3 rd International Synposium on the development of water resource management system in Mekong watershed. Bangkok Thailand, 65-71, 2006 2 rd National Health Research Forum to promote the health research systems strengthening in Lao PDR Vientiane Lao P.D.R. 2007 3 rd National Health Research Forum to Promote the Health Research Systems in Lao PDR, Vientiane, 2nd-3rd September , 2009. 組織的な大学院教育改革推進プログラム「健康環境リスクマネージメント専門家育成」第 3 回国際シンポジウム 2012 大阪大学
(その他) <u>問題集解説</u> 1) 開発途上国の抱える栄養問題 <u>依頼原稿</u> 1) ポリミン生合成阻害剤は抗マラリア剤となりうるか? 2) 日本人の食事摂取基準 (2010 年版) が発表されました! 他	<u>翠川裕</u> <u>翠川裕</u> <u>翠川裕</u> (監修)	クエスチョン・バンク管理栄養士国家試験応用力試験対策問題集 pp188-190 2006 (話題) 医学のあゆみ 第 164 巻 第 2 号 pp138 1992 Let' s start!管理栄養士国家試験対策, INFORMA for dietitian 2009 summer, MEDIC MEDIA pp8-9 2009